

令和4年度 年間授業計画

田無工業高等学校

教科・科目	工業製図			単位数	2
対象学年・組	1学年都市工学科	教科担任	CA:小栗・山口		
教科書 ・ 副教材	土木製図				
	土木製図ワークノート				

教科	工業	の目的：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
工業の意義や役割を理解する	工業における技術に、興味・関心を高める	広い視野と倫理観を持って工業の発展を図る意欲的な態度を育む

科目	製図	の目的：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】
製図用具の正しい使い方を学び、正確に、明瞭に、迅速に図面を作成するための基礎、基本の技術を習得する	図面に示された記号の意味や、定められた製図の規格についても習得する	丁寧に図面を仕上げることができる

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	時数
1 学期	A 単元「製図について・製図の規格について」 【知識及び技能】 ＜製図する意味と必要性、製図の規格を理解する＞ 【思考力、判断力、表現力等】 ＜寸法の意味を理解する＞ 【学びに向かう力、人間性等】 ＜集中力が途切れず描くことができる＞	・指導事項 説明をしながら、製図台・製図道具の使用方法を指導 ・教材＜土木製図＞ ・一人1台端末の活用 等 ＜1人1台の製図台の活用＞	【知識・技能】 ＜製図に対して興味を持っている＞ 【思考・判断・表現】 ＜実際に寸法確認を行っている＞ 【主体的に学習に取り組む態度】 ＜準備から片付けまでの一連動作を行える＞	○	○	○	4
	B 単元 「線の種類と用途・文字の記載と基本事項」 【知識及び技能】 ＜線の太さを変えずに引ける＞ 【思考力、判断力、表現力等】 ＜線を等間隔に引ける＞ 【学びに向かう力、人間性等】 ＜集中力が途切れず描くことができる＞	・指導事項 ＜製図台に用紙を設置し、ドラフターで等間隔に線を引く練習＞ ・教材＜土木製図・ワークノート＞ ・一人1台端末の活用 等 ＜1人1台の製図台の活用＞	【知識・技能】 ＜線の濃さ・太さの均等＞ 【思考・判断・表現】 ＜線を等間隔に振り分けている＞ 【主体的に学習に取り組む態度】 ＜準備から片付けまでの一連動作を行える＞	○	○	○	8
	定期考査						
	C 単元「線の練習課題・文字の練習課題」 【知識及び技能】 ＜線の太さを変えずに引ける＞ 【思考力、判断力、表現力等】 ＜線を等間隔に引ける＞ 【学びに向かう力、人間性等】 ＜集中力が途切れず描くことができる＞	・指導事項 ＜実際にケント紙へドラフターで等間隔に線を引く練習＞ ・教材＜土木製図・ワークノート＞ ・一人1台端末の活用 等 ＜1人1台の製図台の活用＞	【知識・技能】 ＜線の濃さ・太さの均等＞ 【思考・判断・表現】 ＜線を等間隔に振り分けている＞ 【主体的に学習に取り組む態度】 ＜準備から片付けまでの一連動作を行える＞	○	○	○	8
	定期考査						

2 学 期	E 単元「写図と読図について」 【知識及び技能】 <縮尺を変えずに写図できる> 【思考力、判断力、表現力等】 <図面の構造物をイメージできる> 【学びに向かう力、人間性等】 <集中力が途切れず描くことができる>	・指導事項 <ワークノートP.37を写図する> ・教材<土木製図・ワークノート> ・一人1台端末の活用 等 <1人1台の製図台の活用>	【知識・技能】 <線の濃さ・太さの均等> 【思考・判断・表現】 <寸法線・数字をきれいに描ける> 【主体的に学習に取り組む態度】 <準備から片付けまでの一連動作を行える>	○	○	○	8
	F 単元「写図課題」 【知識及び技能】 <縮尺を変えて写図できる> 【思考力、判断力、表現力等】 <三角スケールを読み取る> 【学びに向かう力、人間性等】 <集中力が途切れず描くことができる>	・指導事項 <ワークノートP.37を寸法を変え写図する> ・教材<土木製図・ワークノート> ・一人1台端末の活用 等 <1人1台の製図台の活用>	【知識・技能】 <線の濃さ・太さの均等> 【思考・判断・表現】 <寸法を読み取ることができる> 【主体的に学習に取り組む態度】 <準備から片付けまでの一連動作を行える>	○	○	○	16
	定期考査						
	G 単元通り	G 単元通り	G 単元通り	○	○	○	16
	定期考査						
3 学 期	J 単元「第三角法と演習課題」 【知識及び技能】 <第三角法を描くことができる> 【思考力、判断力、表現力等】 <3次元で物体を捉えている> 【学びに向かう力、人間性等】 <集中力が途切れず描くことができる>	・指導事項 <3次元の対象物を2次元画像として平面に正しく示す> ・教材<土木製図・ワークノート> ・一人1台端末の活用 等 <1人1台の製図台の活用>	【知識・技能】 <線の濃さ・太さの均等> 【思考・判断・表現】 <3次元の物体を平面で処理できる> 【主体的に学習に取り組む態度】 <準備から片付けまでの一連動作を行える>	○	○	○	10
							合計
	定期考査						70